



JIA建築家大会2015金沢

21世紀最初、2001年の大会は金沢でした。テーマは「建築家・新世紀」、20世紀が産業革命、地球開発、戦争の世紀であったのに対し、21世紀はまったく異なる様相の世紀と予測し、そうした世界的変化の中で、私たち建築家が果たすべき役割にも大きな転機が訪れるだろうと考えました。

あれからもう14年、いやまだ14年も経たない間に、大きな災害にも見舞われその復興もままならない中、経済的にも政治的にも混沌とした様相を呈し、いろいろな問題が噴出しています。

建築を取り巻く環境も大きく変わり、予想に違わず私たち建築家に大きな転機が訪れています。

将来に向かっていろいろな問題を解決するには、私たち建築家個人やJIAだけでは無理があるようです。社会、地域に住む人たちを巻き込み、いろいろな団体に所属する人たちと共に考え、行動する必要が生じています。こういう状況を踏まえて来年「JIA建築家大会2015金沢」の大会のテーマを考えました。

「みんな力」^{りよく} —ともに在る社会へ—

大会主旨文

1. 災害を超えて日本社会が向かうべきところを考える

グローバル経済が進行する現代社会では様々な格差が生じていますが、地域が衰退する社会になってはなりません。みんなでいっしょに歩める社会の在り方を考えます。

2. 建築界の向かうべきところを考える

「安ければいい」という社会的風潮が建築界を直撃し、結果、建築創造に魅力がなくなっている状況が生まれています。建築を創ることに夢を託せるような業態づくりに、地域ぐるみで全ての建築界の仲間と共にいっしょに歩いていく姿勢を示す機会とします。

3. 今の時代に求められる建築家像の提示

社会の啓蒙者としての建築家の役割は終焉しました。私たちは地域の人たちといっしょになって考え行動する伴走者であるという新しい使命を認識し、同じ目標を持つ他団体との連携を強めながら建築家の社会的立場の強化につなげる大会にします。

4. みんなに開かれた大会

今大会は、建築界の仲間のもとより、地域の人を巻き込み、広く社会に開かれた大会とします。そのため全てのプログラムを公開し、新しい建築環境をみんなで考えます。

2015. 9.17 (thu) — 9.19 (sat)

大会日程 (予定)

9.17(thu)	会議、分科会 フォーラム、街歩きエクスカージョン ウェルカムパーティ
9.18(fri)	フォーラム、街歩きエクスカージョン 大会式典、基調講演 レセプションパーティ
9.19(sat)	セミナー、エクスカージョン

大会会場 (予定)

金沢歌劇座他

本多の森・金沢21世紀美術館・しいのき迎賓館・東茶屋街

主催 / (公社) 日本建築家協会

後援予定 / 石川県・金沢市

(一社) 福井県、石川県、富山県建築士事務所協会

(一社) 福井県、石川県建築士会、(公社) 富山県建築士会